

しづおかサイエンスレクチャー

メディアアーティストの おしごととは

～サイエンスとアートを つなげる・つたえる～

日 時：2019年

11月30日(土)

13:00～15:00



おはなしと電子工作体験

講 師：メディアアーティスト
伊藤尚未さん

会 場：富士市教育プラザ 第1・2・3会議室
富士市八千代町 1-1

交通アクセス：岳南電車「ジャトコ前駅」から徒歩1分

富士警察署北側

駐車場あり：60台可能

対 象：小学3年生以上（定員60名）※小学生以下は保護者同伴

参加方法：事前申し込みが必要です。

申し込み時にどちらかをお知らせください。

①講演+電子工作体験（工作実費600円）

②講演のみ聴講（参加費無料）

申し込み
問い合わせ

WebまたはTELにてお申込みください。

申込受付期間 2019.10.15～2019.11.29まで

Web：<https://jascshizuoka.wixsite.com/home>

TEL：090-7947-8098 (10:00～16:00)



ホームページはこちらからどうぞ↑



〈伊藤尚未先生プロフィール〉

メディアアート前史ハイテクノロジーアート時代より動光音を取り入れたアート作品を制作発表している。筑波大学在学中より制作活動を始め、第3回名古屋国際ビエンナーレグランプリ、音の彫刻コンクール大賞、キッズワークショップアワード審査員特別賞など受賞多数。幾何学的なオブジェ作品から、テクノロジーを伴うものなど、芸術性と科学性を融合させた現在の作風を確立。2001年より月刊誌「子供の科学」(誠文堂新光社)で電子工作記事の連載を始め、単行本なども執筆。2010年からはフリーのメディアアーティストとして独立。KokaSchoolをはじめ理科実験教室で子ども達に科学指導、また各所でワークショップ講師などを務める。博物館・科学館などの展示企画、実験工作教材の開発、電気工事など活動は多方面に及ぶ。



電子工作体験！先生といっしょにつくろう！ ストロボライト

事前申込制・工作実費600円が掛かります。

〈ストロボライトって？〉

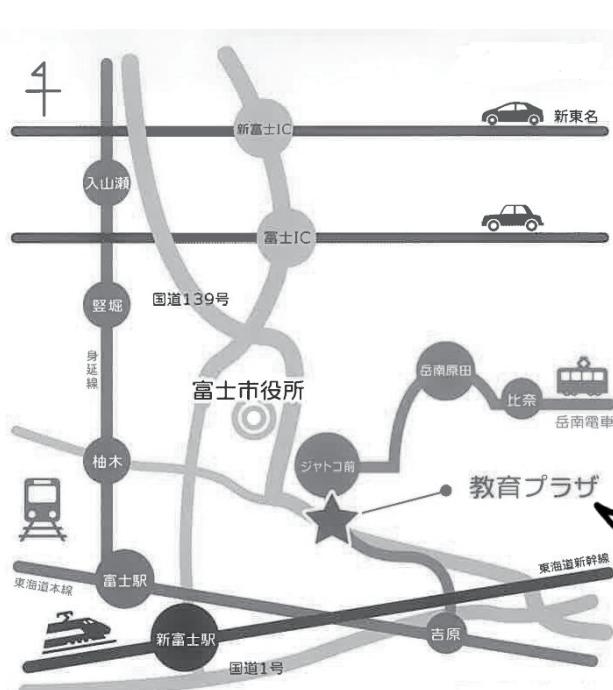
ストロボライトは瞬間的な点滅を高速に繰り返す照明装置です。この光で動いているものを見ると止まって見えたり、連続した絵を見るとアニメーションとして見えるようになり、不思議な視覚効果を体験することができます。

今回のレクチャーでは電子部品を使って小さなストロボライトを作ります。

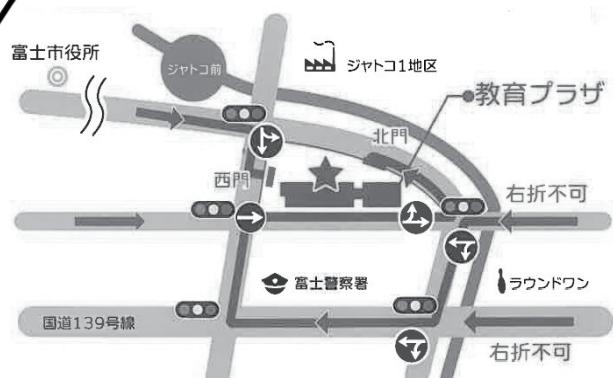
オリジナルの基板にトランジスター・抵抗器・コンデンサーなどの電子部品を取り付け、LEDを高速に点滅させます。

〈会場までのご案内〉

【広域地図】



【周辺地図】



〈日本サイエンスコミュニケーション協会静岡支部とは？〉

サイエンスコミュニケーションを促進することにより、社会全体のサイエンスリテラシーを高め、人々が科学技術をめぐる問題に主体的に関与していく社会の実現に貢献することを目的とした組織です。

会員は日本全国にありますが、静岡県に住んでいる・静岡県と関係のある会員が集まって「静岡支部」を設立しました。

静岡は「温暖でおだやか」な県。科学を伝える活動も「楽しく・あたたかく」静岡らしさを大事に活動を行っております。